# 今後の聟島におけるアホウドリ新繁殖地形成事業実施計画(案)

### ○繁殖期アホウドリのヒナ移送と人工飼育((財)山階鳥類研究所)

## 1. 実施内容

- ・調査員の現地入りは2011年1月下旬。
- ・ 移送するヒナは 2010 年と同じ約 35 日齢 (移送予定日は 2/5-10)。
- 移送ヒナの体重は3.5kg前後と予測される(BM=6.415\*EXP(-EXP-0.057\*(Age-21.5)))。
- 移送数は15 ヒナ(利用するヘリに1度に載せられる最大数)。
- ・ 飼育方法は 2010 年と同じ。

#### 2. 2011年の改善・追加項目

- ・ 08 年に巣立ったヒナが聟島飼育地へ飛来する可能性を考慮し、11 月のデコイ・音声装置設置時に合わせて現地に1週間程度滞在して、飛来状況の観察を行う。
- ・ ヒナ移送実施までに、これまでに聟島から巣立ったヒナの飛来や着地が観察された場合、 着地したアホウドリが安心して長期間滞留できるよう、必要に応じて、ヒナの飼育場所の 移動等(デコイの移動等を含む。)を検討する。

### 3. 今後のスケジュール

2010年11月 小笠原の関係者への事前連絡

飛来状況の観察

2011年1月下旬 鳥島、聟島でヒナの移送・受け入れの準備を整える。

2月上旬 鳥島から聟島へヒナを運び飼育する。

5月中旬 ヒナに送信機を装着

5月下旬 キャンプ設備撤去

#### ○デコイ・音声装置の設置・普及啓発について(環境省)

2010 年 11 月 デコイ・音声装置設置

設置までに、音声装置本体はメーカーにメンテナンスを依頼。

2011年 1月 住民説明会の開催

5月 デコイ・音声再生装置の撤去、住民説明会の開催